

大阪市生野区及び天王寺区シェアサイクル実証実験協働事業者募集に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1. 案件名称

大阪市生野区及び天王寺区シェアサイクル実証実験

2. 選定した協定締結候補者

HUBchari・大阪バイクシェア連合体（代表構成員：特定非営利活動法人 Homedoor）

3. 公募期間

令和4年11月1日から令和4年11月30日

4. 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（五十音順、敬称略）

委員氏名	役職等
高田 周平	大阪商工会議所 南支部 経営指導員 支部事務局長
田中 晃代	近畿大学総合社会学部 環境・まちづくり系専攻 教授
吉田 長裕	大阪公立大学大学院工学研究科 准教授

(2) 選定会議の開催日

ア 第1回 令和4年10月27日

イ 第2回 令和4年12月22日

(3) 審査基準

審査項目		評価の視点	配点
基本方針	目的の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実証実験の目的を理解し、計画に反映しているか。 ・ 実証実験のスケジュール及び目標は明確か。 	10点
	地域特性の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生野区及び天王寺区の地域特性を把握し、計画に反映しているか。 	10点
まちづくり	地域経済の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区内事業者（観光・商業等）との多様な連携等により、地域経済の活性化に有効な取組を実施できるか。 	15点
	地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民の移動利便性向上が期待できるか。 ・ 災害時の柔軟な運用など、今後のまちづくりに有益な影響を期待できる取組を実施できるか。 	15点
	提供データ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後のまちづくりに有意義なデータ等を提供できるか。 ・ シェアサイクルの活用につながる魅力的なモデルルートを作成できる提案となっているか。 	10点
運営設備	設置計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ ポートの5か年の設置計画（設置数・設置場所・自転車台数等）は適切か。 	15点
	性能及び維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車・ポートの性能（安全性・耐久性・操作性・利便性・デザイン等）やメンテナンスは適切か。 ・ ポート間の自転車の偏在にどのように対応するか。 	5点
利便性	利用料金及び利用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用しやすく、適切な料金設定となっているか。 ・ 利用者登録、決済、利用開始及び返却は容易か。 ・ 多言語対応など外国人が利用しやすいものか。 	5点
安全対策	違法駐輪対策及び事故・トラブル対応等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実証実験に使用する自転車の違法駐輪への対応、ポートにおける違法駐輪への対応は適切か。 ・ 事故・トラブルなど緊急時の対応窓口・体制・問い合わせ方法・加入する保険内容、個人情報の管理方法・管理体制は適切か。 	5点
運営能力	運営実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ シェアサイクル事業又は類似事業の運営実績、ノウハウがあるか。 	5点
	運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実証実験を実施できる十分な運営体制が確保されているか。 	5点
合計（選定委員1名あたり）			100点

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

大阪市生野区及び天王寺区シェアサイクル実証実験協働事業体（代表構成員：OpenStreet 株式会社）

HUBchari・大阪バイクシェア連合体（代表構成員：特定非営利活動法人 Homedoor）

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）（合計点の高い順）

審査項目		A社	B社
基本方針	目的の理解	22点	21点
	地域特性の把握	21点	18点
まちづくり	地域経済の活性化	33点	30点
	地域貢献	33点	31点
	提供データ	21点	21点
運営設備	設置計画	32点	31点
	性能及び維持管理	12点	12点
利便性	利用料金及び利用方法	12点	11点
安全対策	違法駐輪対策及び事故・トラブル対応等	11点	11点
運営能力	運営実績	12点	11点
	運営体制	11点	10点
合計		220点	207点

5. 選定理由

・実証実験の基本方針等の実現性について、総合的な実績等も勘案すると、実行性の高い提案内容となっていた。

・地域特性をよく把握し、まちづくりに対する貢献度や公益性の視点からも高く評価でき、蓄積されたデータをまちづくりに活かす展開が期待できる提案内容であった。

6. 附帯意見

・住民の移動利便性の向上や来訪者の回遊性の向上等のため、設置計画以上のポートの増設、拡充を期待する。